家庭学習の手引き（令和３年度版）

延岡市立東小学校

小学校の学習は、将来社会人として自立していくための基礎となるものです。特に「聞くこと」「話すこと」「書くこと」「読むこと」「計算すること」は、社会生活において欠かすことのできない基礎的な学力です。学校では、子どもたちに基礎的な学力をつけさせ、生きる力を育むいろいろな取組を進めています。家庭でも学習することを子どもたちの生活の中での１つの習慣にし、「勉強するのは当たり前」といった意識をもたせていきましょう。　この家庭学習の手引きを活用し、家庭学習の習慣化を進めていきましょう。

１　家庭での学習を習慣化させましょう

学習時間のめやす

低学年‥30 分～40 分　**中学年**‥50 分～60 分　**高学年**‥80 分～120 分

★　学力アップは規則正しい生活から

○　早寝・早起き　・朝ごはん・朝の排便の習慣化を図る。
○　家庭学習時間や就寝時間などを決め、生活のリズムをつくる。
○　本人に次の日の準備をさせる。

★　学習の3つのポイント

○　よい姿勢でする。（正しい鉛筆の持ち方・目の高さ・背筋をピンと伸ばす。）
○　テレビやゲームは消す。（「ながら」勉強はしない。）
○　決まった時間に決まった場所で学習する。

２　家庭学習の内容・参考例

国語

・音読　・漢字練習　・日記　・視写
・意味調べ　・ことばの使い方

算数

・計算練習　・百マス計算
・テストなどで間違えた問題をもう一度解く。

その他の教科

・学習内容に関係のあることがらを本やインターネットなどで調べてまとめる。
※　市販のドリルや問題集に取り組んでみるのもいいでしょう。

【筆箱の中身】

○　鉛筆は５～６本くらい。
　※　家で削ってきます。
　※　シャープペンシルやロケット鉛筆は持ってきません。
○　消しゴム１個
　※　よく消えて四角い形のもの（名前を書く）
○　定規(透明なもの・折り畳みでないもの）
○　赤ペン(赤鉛筆)、青ペン(青鉛筆)
○　ネームペン

☆　シンプルで実用的な学用品を選びましょう。

３　生活の中で学力をつけさせましょう

ア　様々な分野の本をたくさん読みましょう。
イ　国語辞典・漢和辞典その他の辞典や図鑑類を身近において調べさせましょう。
ウ　日本地図・世界地図・地球儀を身近において調べさせましょう。
エ　ニュース番組や新聞を親子で見て話し合いましょう。
オ　自然や生き物とふれあったり、育てたりして、くわしく観察させましょう。
カ　メディアの正しい使い方やルールを決めましょう。
キ　家での役割や仕事を分担し、家族の一員としての自覚を高めさせましょう。
ク　外遊びや運動をして、体力を高めさせましょう。

※　見えるところに掲示してご活用ください！